

すすめ!

ふるさと探検隊

加賀のいいところ大発見!!

ふるさとマップ

すきなところを
えらんで
行ってみよう!

発見したことを
「探検手帳」に書いてね!

しょうがっこう
小学校

なまえ
名前

進め方

- 「ふるさと探検マップ」に載っている 1 番～60 番の目的地の中から行きたいところを選び、大人の人と一緒にいきます。
- 行った場所で見つけたものや、感じたことを、文章・イラスト・写真など好きな方法で「探検手帳」に記録します。1 枚の「探検手帳」には 10 か所の記録をすることができます。
- 10 か所の記録をとって「探検手帳」が埋まったら、「探検手帳」を学校の先生に提出します。
- 「探検手帳」は学校の先生が生涯学習課に届けてくれます。生涯学習課に「探検手帳」が届いたら、がんばった証のバッチと新しい「探検手帳」が発行されます。
- 新しい「探検手帳」をもらったら、「ふるさと探検マップ」に載っている 1 番～60 番の目的地の中で、まだ行っていないところに行きます。
- ②と同じように、行ったところの記録を「探検手帳」にとります。
- 「探検手帳」を合計 5 枚提出すると、「ふるさと探検隊長」として表彰されます。

注意

- 安全に十分気をつけて探検してください。探検にかかる事故等については責任は負いかねます。
- 自然を大切に、静かなところでは騒がないなど、マナーを守って探検してください。
- 施設の入館料等は各自でご負担ください。

※保護者の方へ

探検に際しましては、近場・遠方に関わらず保護者の方もしくは信頼のおける大人の方がお子様にご同行ください。

進め方や提出方法についてのご不明な点は下記問い合わせ先までご連絡ください。なお、施設の休館日等のお問い合わせは、直接当該施設までお願いいたします。

お問い合わせはこちらまで

加賀市教育委員会事務局生涯学習課
〒922-8622 大聖寺南町 2 41 番地 加賀市市民会館
TEL：0761-72-7980 FAX：0761-73-4824
E-mail:gakushuu@city.kaga.lg.jp

ふるさといいところリスト

① 越前加賀泉境の館

泉境の館は、加賀市（石川県）とあわら市（福井県）のちょうど境目に建っており、周辺の観光情報や歴史についての展示を行っています。

② 鹿島の森（国指定文化財）

鹿島の森は、大聖寺川の河口に浮かぶ陸続きの小島で、国の天然記念物に指定されています。アカテガニなど、珍しい生き物も生息しています。



（●鹿島の森）

③ 塩屋海岸 海浜植物群落 日本海側最大

塩屋海岸では、イソミレやハマナスなど多くの海浜植物が見られます。昭和天皇もご覧になり、現在は記念碑が植物群落の中に建てられています。

④ 竹の浦館

竹の浦館は、北前船の船主をはじめとした村の人々の寄付により、昭和 5 年に瀬越小学校として建てられました。

⑤ 橘の宿

橘の宿は、かつて金沢と江戸を結んでいた北國街道の宿場町でした。旅人が休憩をする茶屋や宿が連なった地には現在石碑が建てられており、橘町から北國街道の道を通って見に行くことができます。

⑥ 実性院

実性院は、歴代の大聖寺藩のお殿様の菩提寺（弔う寺）として昔から大切にされてきました。「萩の寺」としても有名です。



（●実性院）

⑦ 全昌寺

全昌寺は大聖寺にあるお寺で、517 体すべてがそろう五百羅漢像は圧巻です。松尾芭蕉が句を残したことで知られています。

⑧ 石川県九谷焼美術館

世界に誇る伝統工芸、九谷焼について、その作品や歴史を知ることができる美術館です。色絵、青手、赤絵といった九谷焼の様式ごとに展示室があり、いろいろな作品を見ることができます。

⑨ 大聖寺関所跡・関所門（関所門：市指定文化財）

江戸時代に、関所があったといわれているところに記念碑が建っています。当時の門は大聖寺の宗寿寺に移築されており、全国で唯一残った江戸時代の関所門です。

⑩ 大聖寺城跡（錦城山）

昔、錦城山にあったお城、大聖寺城の跡地です。建物自体はなくなってしまいましたが、お城のあった地名がきれいに残っています。

⑪ 鉛筆の碑 日本初

明治時代に飛鳥井清と柿澤理平らが中心となって、日本で最初の鉛筆を作る「加州松島社」を設立しました。加州松島社の鉛筆は非常に優れたもので、世界一品質の良い鉛筆としてアムステルダム万国博覧会で金賞を受賞しました。

⑫ 江沼神社（長流亭）（国指定文化財）

江沼神社にある長流亭は、大聖寺のお殿様が休憩所として建て、当初は「川端御亭」と呼ばれていました。日本を代表する数寄屋建築といわれています。



（●長流亭）

⑬ 深田久弥山の文化館

深田久弥は、大聖寺出身の日本を代表する山岳文学作家です。山を愛し、山を題材にした著書『日本百名山』が有名です。山の文化館では深田久弥ゆかりの品などを展示しています。

⑭ 山口玄蕃 首塚

山口玄蕃は大聖寺藩ができる前に大聖寺を支配していた人物で、教養も政治力もある武士でしたが、前田家と争い、破れてしまいました。その後、玄蕃の首を葬った首塚がつくられました。

⑮ 菅生石部神社（神門：市指定文化財）

菅生石部神社は、1400 年以上前から由緒ある神社です。神社の入口にある神門は 200 年近く前に建てられた楼門で、市の指定文化財となっています。

⑯ 鴨池（鴨池観祭館）（県指定文化財）

片野町にある鴨池には、国の天然記念物に指定されているマガン、ヒシクイをはじめ、たくさん渡り鳥がやってきます。坂網罾という珍しい漁法もあり、人と自然の共生がはかれている重要な湿地として、ラムサール条約登録地となっています。

⑰ 鏡の池

鏡の池の底には、源平合戦を戦った斉藤親当実盛が白髪を染める際に使用したという伝説の残る鏡がおまわれています。

⑱ 加佐ノ岬

加佐ノ岬は加賀海岸で最も日本海に突き出した岬で、白い灯台が美しい景勝地です。また、近くには悲しい伝説の残る「お夏のが洞溝」もあります。



（●加佐ノ岬）

⑲ 北前船の里資料館 日本初 北前船専門資料館

北前船は江戸時代から大阪と北海道をつないだ貿易で活躍し、北陸にも多くの利益をもたらしました。資料館の建物はかつて北前船で莫大な富を得た船主・酒屋長兵衛のお屋敷でした。

⑳ 加賀橋立重要伝統的建造物群保存地区

橋立町には昔、北前船の船主や船頭が多く住んでいました。現在でも大きなお屋敷や石垣が残る珍しい町並みは、重要伝統的建造物群保存地区として大切にされています。

㉑ 尼御前岬

尼御前岬は岩前が露出し、切り立った崖になっています。ここには様々な伝説が残されています。源義経一行にいた尼が足手まといにならぬよう岬から身を投げたため、尼御前岬という名がついた、という伝説もあります。

㉒ 十村屋敷跡巨木群（市指定文化財）

江戸時代、大聖寺には十村という役職がありました。かつて小塩辻村の十村を勤めた鹿野小四郎はとても有能で、農業の実態や農家の主人の心得などを説明した『農事遺書』を通しました。その屋敷跡に残る椎の木は全国的にも最大級の大きさを誇ります。

㉓ 篠原の金明竹（国指定文化財）

明治時代に、篠原町の竹林に偶然金明竹が発生しました。金明竹とは、黄金色と緑色の縞模様になった竹のことで、昔から金明竹が生えることはおめでたいこととされていました。

㉔ 実盛塚

実盛（斉藤親当実盛）は、源氏と平家の争いで活躍した平家方の武将です。加賀・篠原の合戦が起こった時、味方の兵が逃げる中、二人で敵に立ち向かい、討ち死にしたと伝えられています。

㉕ 首洗池

実盛は 70 歳を過ぎた白髪のお爺でしたが、年老いているからと侮られないよう髪を黒く染めて出陣していました。実盛が討ち取られたあと、その首を洗って白髪が現れたのが首洗池だと言われています。



（●首洗池）

㉖ 中谷宇吉郎 雪の科学館 世界初の人工雪

雪の科学館は、片山津出身の物理学者中谷宇吉郎を記念してつくられました。中谷宇吉郎は世界で初めて人工の雪を作ることになりました。

㉗ 浮御堂（うきうき弁天）

浮御堂には、片山津の「竜神と娘」伝説にちなんで竜神と弁財財天が祀られています。1 日に湖面が 7 色に変化するとされている栗山津に浮かぶように建てられています。

㉘ 片山津温泉 総湯

片山津温泉は栗山湯を取り囲むようにある温泉地で、大聖寺藩 2 代藩主の前田利明が発見したと伝えられています。

㉙ 芸妓換番「花館」

花館は大正 9 年に建てられた建物で、当時片山津にいた芸妓たちが踊りや唄の稽古をする場所でした。現在では、芸妓の源氏名が書かれた荷箱提灯や芸妓札などが展示されています。



（●花館）

㉚ 山田光教寺跡（光間坊）

光間坊は、かつて山田光教寺というお寺があった場所です。昔、加賀では一向一揆とよばれる一揆が起こり 100 年もの間「百姓のもちたる国」として栄えました。そのとき中心となったお寺のひとつが光教寺でした。

㉛ 加賀市美術館

加賀市美術館は加賀温泉駅を出てすぐのところにあります。加賀ゆかりの芸術家の展示を行う常設展示と、市民の展示会などを行う展示室があります。

㉜ 都もどり地蔵

鎌倉時代の歌人・西行が弟の西往とともに加賀を訪れ、西行だけが都に帰ることになりました。その際、2 人が別れを惜しんだ場所が都もどり地蔵の付近であったといわれています。

㉝ 篠生寺

篠生寺は、蓮如上人の棕世伝説を伝えているお寺です。棕世伝説とは、お腹をすかせた蓮如上人が糶を頼んだのに、いじわるなお婆さんは世に石を包んで投げ与え、その世を上人が大地に差すと、たちまち青々とした世が生えたので、驚いたお婆さんが心を入れ替えたというお話です。

㉞ 馬車鉄道客車（動橋小学校）日本最古

明治時代から大正時代にかけて走っていた馬車鉄道は、線路の上を走る客車を馬がひくもので、加賀市にあるものは現存するものとしては国内最古の木造車庫となっています。

㉟ 新家理与門の碑

新家理与門は、明治時代に起こった農民一揆の首謀者のひとりでした。胸みをつけた農民たちが起こした一揆だったので、「みの生一揆」と呼ばれています。

㊱ 分枝松山古墳群

分枝町には古墳時代に数多くの古墳が築かれ、一大古墳群となっています。前山からは中国の銅鏡などが見つかりました。また、チハカ山はササユリの群生地としても有名です。

㊲ 温谷寺跡

平安時代には、平安時代から室町時代ごろまで温谷寺というお寺がありました。このお寺は、柴谷町の柴谷寺、小松市的那谷寺とあわせて「白山三箇寺」とされ、大勢のお坊さんが修行をしていたと考えられています。今でも、修行に使われた行者窟跡などを見ることがができます。

㊳ 法皇山横穴群（国指定文化財）日本海側最大

法皇山には古墳時代の終わりの横穴古墳があります。遺体を安置していた玄室という部屋には家型やドーム型などいろいろな形があります。現在は 80 基の横穴が確認されていますが、未発見の横穴が多く、全体的には 300 基を下らないと言われています。

㊴ 狐山古墳（国指定文化財）

狐山古墳は二子塚町の水田にある前方後円墳で、多くの出土品がありました。古墳の規模や副葬品から、この古墳に葬られていたのは江沼の王であったと考えられています。

㊵ 北ヶ市市太郎記念碑

北ヶ市市太郎は人力車を引く車夫をしていました。「大津事件」でロシアの皇太子を助けた功績がたたえられ、一躍英雄となりました。

㊶ 九谷焼窯跡展示館

窯跡展示館では、登り窯という形式の窯跡が発掘された状態のまま展示されているほか、九谷焼製作に使用された道具類の展示や、ろくろ、絵付けの体験もっています。



（●古総湯）

㊷ 山代温泉 総湯・古総湯

山代温泉は古くから湯治場として知られ、街中には総湯と、明治時代の総湯を復元した古総湯があります。

㊸ 薬王院五輪塔（国指定文化財）

薬王院の敷地内にあり、平安時代の僧・明覺の供養塔と伝えられています。明覺はインドの文字である梵字の研究を行っていた。また、現在の 50 首図のもとを日本で初めて作成したと言われています。

㊹ 薬王院十一面観音像（県指定文化財）

薬王院が所蔵する木造十一面観音立像は、かつて大聖寺というお寺の本尊で、大聖寺城主の山口玄蕃が前田家に滅ぼされた際、水の中に投げ込まれたため、壊れずに済んだと伝えられています。

㊺ 魯山人寓居跡いろは草庵（国の登録有形文化財）

いろは草庵は、芸術家・美食家として有名な北大路魯山人が山代温泉にいた間、宿泊していた建物です。いろは草庵では建物を公開するとともに、魯山人ゆかりの品や関連書籍などを展示しています。

㊻ 医王寺

山中温泉を見つけた僧・行基が創建したと伝えられている、とても歴史の古いお寺です。

㊼ 山中温泉 菊の湯

山中温泉は奈良時代の僧・行基によって開かれ、後に長谷部信連が流れに足を浸して傷を癒している白鷺を見つけたといわれています。また、松尾芭蕉が「おくの細道」の旅の途中で立ち寄り、句を残しました。

㊽ 山中座

山中座は、山中温泉菊の湯の女湯と同じ建物内にあります。内装は大勢の山中漆器職人によって手がけられ、壁面やロビーの天井が漆塗り仕上げられており、山中節などの公演が行われています。

㊾ 山中温泉芭蕉の館

松尾芭蕉が「おくの細道」の旅の途中で山中に立ち寄ったとき、泉屋という旅館に 8 日間宿泊していました。芭蕉の館はその泉屋の隣にあった扇屋別荘を改築したもので、芭蕉に関する資料や山中漆器の作品などが展示されています。

㊿ 鶴仙溪 道明が淵

山中温泉の温泉街に沿うように川が流れ、遊歩道が整備されており、鶴仙溪と呼ばれています。中でも、あやとりはしの付近にある道明が淵は、俳人の松尾芭蕉も訪れた場所であり、国の名勝となっています。



（●道明が淵）

㊽ 無限庵（県指定文化財）

無限庵は、旧加賀藩家老の家系であった金沢の横山家の書院を移築したもので、武家書院造の大変貴重な建物です。縁側からは美しい風景を楽しむことができます。

㊾ ろくろの里 工芸の館 世界最高技術

山中温泉の菅谷町には、山中漆器の木地職人が多く住んでおり、その中でも、工芸の館では実際に山中漆器を作っている工房を見学できるほか、ろくろ挽きの体験をすることもできます。（体験は要予約・3 年生以上）

㊿ 栢野・八幡神社の大杉（国指定文化財）

栢野菅原神社にある大杉は、高さ約 55 メートルの本州最大の杉の木で、二又大杉、天籠の大杉とも呼ばれています。また、菅谷町の八幡神社の大杉は、三又の大杉とも呼ばれています。

㊽ 九谷磁器窯跡（国指定文化財）

現在の九谷焼のもととなったのは、江戸時代の初めに山中温泉奥地の九谷村で初めて作られた古九谷です。九谷磁器窯跡には、窯跡のほかには工房跡も発見されています。

㊾ 石川県県民の森

石川県県民の森では保養休養の場として、森林浴やキャンプを楽しむことができます。

㊿ 鶴ヶ滝

鶴ヶ滝へは、日本一のオオサンショウウオのいる内水面水産センターから川に沿って 300 メートルほど上流に行きます。大小 5 段の滝があり、一番奥の滝は二筋に分かれています。この二筋の滝が鶴の足のようであるため、この名がついたと言われています。



（●鶴ヶ滝）

㊽ 加賀東谷重要伝統的建造物群保存地区

加賀東谷重要伝統的建造物群保存地区は、古くからの山間集落の景色を残した荒谷町、今立町、大土町、杉木町の 4 つの集落からなっています。民家の屋根は赤瓦が葺かれ、煙出しが設けられています。

㊾ 鞍掛山

鞍掛山は、馬につける鞍をおいたような形であることからこう呼ばれます。加賀市と小松市にまたがり、標高は 477m あります。気軽に登れる山として登山者が多く訪れています。

㊿ 富士写ヶ岳

富士写ヶ岳は山中温泉の奥にある標高 942m の山で、山中の温泉街から見ると富士山に似たかたちをしていることからこう呼ばれています。春はシャクナゲ、秋は紅葉と、美しい自然が登山者を楽しませています。

㊽ 大日山

大日山は標高 1368m であり、加賀市の最高峰です。また、加賀市内を流れる大聖寺川と動橋川の源流があり、ブナ林や、カククリ、シャクナゲなど、四季折々の植物を楽しむことができます。

すすめ! ふるさと探検隊 加賀のいいところ大発見!!

ふるさとマップ

番号	名 称	場 所
1	越前加賀境の館	吉崎町へ1-1
2	鹿島の森	吉崎町
3	塩屋海岸 海浜植物群落	塩屋町
4	竹の浦館	大聖寺瀬越町イ19-1
5	橋の宿	橋町
6	実性院	大聖寺下屋敷町29
7	全昌寺	大聖寺神明町1
8	石川県九谷焼美術館	大聖寺地方町1-10-13
9	大聖寺関所跡・関所門	大聖寺関町
10	大聖寺城跡（錦城山）	大聖寺地方町
11	鉛筆の碑	大聖寺八間道
12	江沼神社（長流亭）	大聖寺八間道55
13	深田久弥山の文化館	大聖寺番場町18-2
14	山口玄蕃 首塚	大聖寺新町
15	菅生石部神社	大聖寺敷地ル乙81
16	鴨池（鴨池観察館）	片野町子2-1
17	鏡の池	深田町
18	加佐ノ岬	橋立町
19	北前船の里資料館	橋立町イ乙1-1
20	加賀橋立重要伝統的建造物群保存地区	橋立町
21	尼御前岬	美岬町
22	十村屋敷跡巨木群	小塩辻町
23	篠原の金明竹	篠原町
24	美盛塚	篠原新町
25	首洗池	柴山町
26	中谷宇吉郎 雪の科学館	潮津町イ106
27	浮御堂（うきうき弁天）	片山津温泉2区
28	片山津温泉 総湯	片山津温泉乙65-2
29	芸妓検番「花館」	片山津温泉モ2-2
30	山田光教寺跡（光蘭坊）	西山田町カ53
31	加賀市美術館	作見町リ1-4
32	都もどり地蔵	八日市町ニ1-2
33	篠生寺	動橋町イ69
34	馬車鉄道客車（動橋小学校）	動橋町へ1-1
35	新家理与門の碑	分校町
36	分校松山古墳群	分校町
37	温谷寺跡	宇谷町
38	法皇山横穴群	勅使町
39	狐山古墳	二子塚町
40	北ヶ市市太郎記念碑	加茂町52-101
41	九谷焼窯跡展示館	山代温泉19-101-9
42	山代温泉 総湯・古総湯	山代温泉万松園2-1 山代温泉18-128
43	薬王院五輪塔	山代温泉18-40甲
44	薬王院十一面観音像	山代温泉18-40甲
45	魯山人寓居跡いろは草庵	山代温泉18-5
46	医王寺	山中温泉薬師町リ1-1
47	山中温泉 菊の湯	山中温泉湯の出町レ1
48	山中座	山中温泉薬師町ム1
49	山中温泉芭蕉の館	山中温泉本町2-86-1
50	鶴仙溪 道明が淵	山中温泉
51	無限庵	山中温泉下谷町口6
52	ろくろの里 工芸の館	山中温泉菅谷町1-1
53	栢野・八幡神社の大杉	栢野町ト10-1 菅谷町へ114
54	九谷磁器窯跡	山中温泉九谷町
55	石川県県民の森	山中温泉杉水町
56	鶴ヶ滝	山中温泉荒谷町
57	加賀東谷重要伝統的建造物群保存地区	荒谷町・今立町・大士町・杉水町
58	鞍掛山	
59	富士写ヶ岳	
60	大日山	

